

## 情報デザイン学科による地域連携企画

## 岡山県立図書館をもっと身近に利用してもらいたい！

## 情報デザイン学部生による利用促進活動報告を実施します！

ノートルダム清心女子大学（岡山市北区 学長：津田葵）情報デザイン学部は岡山県立図書館（岡山市北区）との協力企画として、若者世代が県立図書館をより身近に利用してもらえるような利用促進策を提案する活動をおこなってきました。下記の日程で報告会を開催します。ご多忙の折とは存じますが、報道機関の皆様におかれましては、ぜひともご取材いただきますようお願いいたします。

## [- 情報デザイン学部生による利用促進活動報告会 -]

日時：2025年1月31日（金）14：00-15：00

会場：岡山県立図書館 2F デジタル情報シアター

## 【報告会の概要】

1. 本企画の趣旨説明（岡山県立図書館職員様より）
2. 本年度の活動報告（情報デザイン学部1年生）
3. 質疑応答・意見交換

## ■活動の背景

昨年、開館20周年を迎えた岡山県立図書館は、長年にわたり全国の公共図書館で上位の利用実績を維持していますが、利用者の年齢層に偏りが見られ、特に若年層の利用促進を図ることが課題となっています。

今回、学生目線で県立図書館の利用促進策を提案してほしいとのお話をいただき、2024年4月開設の情報デザイン学科の学生が、学生へのアンケートの実施やデータ分析等も行いつつ活動しています。

ノートルダム清心女子大学 岡山県立図書館  
 情報デザイン学部 × 岡山県立図書館 協力企画  
 2024年度活動報告会

情報デザイン学部は今年度、岡山県立図書館との協力企画として、有志学生が主体となり、大学生・高校生を対象としたアンケートを作成・分析しつづ、若者世代が岡山県立図書館をより身近に利用してもらえるような利用促進策を提案する活動を行ってきました。今年度の活動の区切りとして、活動報告と利用促進に向けた提案を行う報告会を行います。どなたでも参加できますので、皆様ぜひご参加ください。

日時 1/31 (金) 14:00-15:00  
 会場 岡山県立図書館2F デジタル情報シアター  
 日程

- 本企画の趣旨説明 (岡山県立図書館職員より)
- 本年度の活動報告 (情報デザイン学部学生より)
- 質疑応答・意見交換

これまでの活動の様子  
 県立図書館や学内外で、視察・調査・分析・検討などを行いました。

■ 本件についてのお問い合わせ先  
 大西 (情報デザイン学部) ohnishi@nm.ndsu.ac.jp

## 【活動の様子】

普段立ち入ることのできない「バックヤード」から図書館の様々な機能を見学。

図書館の情報を多くの方に利用してもらうために、自分たちができることはなにかを考えながら取り組みました。

固定書庫の見学の様子



メディア工房から撮影室を見学しました。



県立図書館職員のみなさんと打ち合わせ中



## ■プロジェクト担当教員について



担当教員：情報デザイン学部講師 大西洋

研究分野：情報科・探究・アカデミックライティング・コミュニケーション・データベース

研究内容：QRコードからご覧ください。

## 研究内容





■結果

学生自身も県立図書館になじみがないところから企画を開始し、書籍の貸出だけでなく、映像・視聴覚関係の施設が充実していることや、絵本の全点購入などの特色があることを知り、これらの魅力を含む記事を県立図書館のSNSで発信しています。

(参考) 大学Webのブログ記事:

[https://www.ndsu.ac.jp/blog/article/index.php?c=blog\\_view&pk=173683234611dbc20e9cc19c3da2224fb8677a1414&category=8](https://www.ndsu.ac.jp/blog/article/index.php?c=blog_view&pk=173683234611dbc20e9cc19c3da2224fb8677a1414&category=8)

【情報デザイン学部の最近の取組をご紹介します！】

高校生「夢育」PBLフォーラムで学科紹介を行いました！



12/25(水)に本学トリニティホールで実施された「高校生「夢育」PBLフォーラム」(主催:岡山県教育委員会)の会場にて、来場者の皆さんに学科の紹介を行いました。探究活動ではアンケートデータや実験データの分析で、**情報デザイン学科で学ぶことができるデータサイエンスが必要となる場面が多くあります**。当日は、探究活動の発表を行った高校生の皆さんや、高校の先生方、企業関係者の皆さんに、情報デザイン学科での学びや、在学生の具体的な生活、大学祭で行ったプロジェクトマップなど企画や岡山県立図書館との協力活動の様子について紹介しました。また、情報デザイン学科で学べる情報系の科目に関係する端末やネットワーク機器の展示・実演、授業の様子を収録した動画の放映なども行いました。

左：クリスマスに実施したフォーラムは、学生が飾りつけたツリーがおでむかえ

DXハイスクール活動で生成AIを活用した実践的な教職員研修を実施～情報デザイン学科と岡山大安寺中等教育学校が連携し生成AIの業務活用で教育の質向上を目指す！

情報デザイン学科と岡山大安寺中等教育学校が連携し、生成AIの業務活用を推進するための教職員研修を実施しました。この研修は、DXハイスクール活動の一環として行われ、事務作業の効率化を図り、生徒の教育により多くの時間を割くことを目的としています。研修には、ノートルダム清心女子大学から2名の教員(吉川隆士教授、前川浩基准教授)と2名のアシスタント役の学生が赴き、岡山大安寺中等教育学校からは約50名の教職員が参加して行われました。**生成AIの概念とそれに基づいた効果的な入力方法、絵やプログラムコードの作成方法などを、実際に試しながら理解を進めました**。また、著作権、ハルシネーションや生徒の利用に対する考え方についての意見交換も行われました。

これまで生成AIを利用してこなかった教職員にとっては新たな活用のきっかけとなり、既に利用していた教職員にとってもテンプレート的な使い方や生成AIに向いている作業、向かない作業についての理解が深まりました。

DXハイスクールの活動として、今後は生徒向けにデータ活用に関する講義と実習が行われる予定です。(2月12日実施予定)



情報デザイン学部教授 吉川隆士による研修会の様子

■プロジェクト担当教員について

担当教員：情報デザイン学部教授 吉川隆士

研究分野：コンピュータシステム、AI応用

研究内容：QRコードからご覧ください。



研究内容



本学ならではの取り組み！新しい教育支援教材により子どもたちの防災意識の向上を目指す！

本学情報デザイン学部准教授鈴木優が河川財団と開発中の教材アプリを、本学附属小学校4年生の授業において体験してもらう企画を実施しました。

【体験会の概要】

1. アプリ教材のタイトル：雨水の行方と流域を学ぶインタラクティブ教材
2. 対象学年：教科4年生・理科(「雨水の行方と地面の様子」)の単元
3. 担当教員の研究分野との関連：教材開発の過程でインタラクティブデザインの知見を応用
4. アプリ教材の目的：雨水の行方の学びの中で、流域の概念や水災害のメカニズム等をわかりやすく伝える。流域の概念を学ぶことで防災意識を醸成する。



アプリ画面のイメージ

■プロジェクト担当教員について

担当教員：情報デザイン学部准教授 鈴木優

研究分野：インタラクティブデザイン・ヒューマンコンピュータインタラクション

研究内容：QRコードからご覧ください。



研究内容



## 第29回岡山リサーチパーク研究・展示発表会「未来を創る研究、いまここに！」で 情報デザイン学科と食品栄養学科の教員がポスター展示等で発表

2024年12月17日（火）に開催された岡山県及び公益財団法人岡山県産業振興財団主催「第29回岡山リサーチパーク研究・展示発表会—未来を創る研究、いまここに！」に、本学から5名の教員が参加してプレゼンテーションとポスター展示を行いました。

この取り組みは、「岡山リサーチパーク」に関係する企業・機関の研究成果を発表し、その成果を広めることを目的として、毎年開催されています。本年は32社・団体が「AI・IoT・ロボティクス」、「医療・バイオ・食品」等8分野64件の研究内容がポスターで発表されました。本学からは、2024年4月に開設された情報デザイン学部情報デザイン学科の吉川教授、前川准教授、鈴木准教授、食品栄養学科の小林教授と吉金准教授が参加し、ポスターセッション形式で研究内容を紹介しました。また、前川准教授はプレゼンテーション形式の発表も行いました。

岡山県の企業だけでなく警察庁、県の産業振興課職員、産学連携コーディネータ、他大学の研究者など幅広い分野の参加者に研究の紹介を行うとともに、先方からも事業内容や困りごとをお聞きするなど活発な議論を行いました。



情報デザイン学部准教授  
前川浩基によるプレゼンの様子

### ■プロジェクト担当教員について

担当教員：情報デザイン学部准教授 前川浩基

研究分野：データ分析、機械学習、マーケティング

研究内容：QRコードからご覧ください。



### 研究内容



### ■ ノートルダム清心女子大学情報デザイン学部について

2024年4月に開設。リベラル・アーツ教育を基盤に、情報学やデータサイエンスを融合したカリキュラムを組んでいます。文系理系の枠組みを超えた柔軟な視点で社会の問題をとらえる力を養い、インターネットやデータ分析を活用した多様なアプローチで課題の改善・解決にあたります。これらの学びをととして、安全で持続可能な社会の発展に貢献できる人材を育成します。

### 詳細はHPへ



### 【お問い合わせ先】

ノートルダム清心女子大学 情報デザイン学部講師 大西 洋  
〒700-8516 岡山県岡山市北区伊福町2丁目16-9  
TEL：086-250-7769 E-mail:ohnishi@m.ndsu.ac.jp



### 【発信元】

ノートルダム清心女子大学 広報室（担当：太田・林）  
〒700-8516 岡山県岡山市北区伊福町2丁目16-9  
TEL：086-252-3107 FAX：086-252-7035 E-mail:koho@post.ndsu.ac.jp

